

これまでの取り組みの振り返り (事業推進主体)

令和元年度の取り組み実績について

3つの取組内容

- 市民や来訪者が楽しみながら健康増進に取り組める環境整備に向けて、各種健康増進サービス提供やイベント開催を行った。
- また、こうしたサービスを継続的に提供するために、収益基盤の確立、拠点整備に向けた以下の取組を行った。

1. ツーリズム（旅行）商品の販売

平成30年度に開発した旅行商品の販売・プロモーション活動を行った。

2. ヘルスケアサービスの提供

保険者からの特定保健指導業務の委託契約獲得に向けたプロモーション活動を行った。

3. 拠点整備

健康サービス拠点（健康ステーション）、観光交流拠点（観光案内所）の整備・運営を行った。

1. ツーリズム(旅行)商品の販売

- 平成30年度に開発した観光商品について、株式会社JTБによる店頭販売・ネット販売を開始し、国内外の旅行会社にプロモーションを行ったが、ほとんど販売実績が無い状況。
- 今後さらなるプロモーション活動の強化に加えて、観光商品の見直し・磨き上げを行う。

【販売を開始した旅行商品】

商品名		販売開始時期
①企業向け着地型観光商品		
	E-BIKEで駆ける王子が岳とシーサイドツーリング	2019年5月
	瀬戸内ビューティータラソと温泉	2019年7月
	企業向けヘルスツーリズム	2019年4月
	宿泊型保健指導（スマートライフステイ）	2019年4月
②個人向け着地型観光商品		
	観音院瞑想体験	2019年2月

1. ツーリズム(旅行)商品の販売

(1) 販売プロモーション

① 国内旅行会社へのセールス強化

- ・ 新たに J T B、クラブツーリズム、日本旅行、H I S など国内大手旅行会社への営業を行い、コンテンツ紹介及び商品造成について協議を実施。(J T B : 商品化 1 件、日本旅行 : 来期商品化予定)
- ・ FAMツアー受け入れ : 3 団体 (JR西日本本社、JTB総研×立教大学、岡山県備前県民局)

※FAMツアー・・・ファムはFamiliarization (慣れ親しませる) の略。海外旅行会社の訪日旅行責任者、海外メディアの旅行ライターなどを自らの地域に招聘する視察旅行のこと。(引用 : 一般財団法人全日本情報学習振興協会)

② 海外旅行会社への営業強化

- ・ 国内旅行博・商談会でのプロモーションセールス(VJトラベルマート大阪30社、瀬戸内DMO商談会4社)
- ・ FAMツアー受け入れ: 2 団体(台湾AGT・穴吹ネットワーク関連)
- ・ 海外旅行会社セールスコール (台湾、タイ、マレーシア、シンガポール、フィリピン)
- ・ インバウンド国内ランドオペレーターセールス

③ WEBプロモーションの推進

- ・ 8 ~ 1 0 月Google検索連動型 (リスティング 広告) を実施。レンタサイクル利用増等の効果を実現。

1. ツーリズム(旅行)商品の販売

(2) 旅行商品の見直し・磨き上げ

平成30年度に開発した商品の販売が低調な中、来年度に向けて県内広域エリアを組み入れた商品を開発した。

- ① 東児が丘MHGC+瀬戸内ヨットチャーター（2020年3月販売開始）
- ② リマーニホテル&スパ+東児が丘マリンヒルズゴルフクラブ(2020年3月販売開始)
- ③ 1日1組限定無人島「くじら島」地元シェフによるBBQディナー付ステイ（2020年4月販売開始予定）
- ④ 県内外宿泊施設と連携し、宿泊者向けプラン開発（20年度販売開始に向け継続協議中）
- ⑤ 県内事業者と連携し、クルーズ商品（ボート、ヨット等）を開発（継続協議中）
- ⑥ 本州四国連絡高速道路(株)主催「与島の魅力向上による広域周遊観光促進」プロジェクトに参画

2. ヘルスケアサービスの提供

(1) イベントプログラム

- 玉野市の地域資源を開発したイベント・健康教室など、各種健康増進プログラムを販売し、楽しく健康になれる環境を提供。

主なイベントの参加人数

イベント名	参加人数
渋川海岸フィットネス	76人
フラ&フィットネス	27人
温泉&フィットネス	27人
岩盤ヨガ	38人



たまの湯健康イベント



渋川タラソテラピー



王子が岳フィットネス



渋川夕涼みフィットネス

その他イベント

渋川タラソテラピー、渋川海岸ヨガ、
王子が岳フィットネス、王子が岳ヨガ
ノルディックウォーク、たまの湯健康イベント

2. ヘルスケアサービスの提供

(2) 定期教室、連携イベント

① 渋川海岸3ヶ月健康教室（事業推進主体）

- 4月～6月、9月～11月、1月～3月の3シーズン週1回の計12回ずつ渋川海岸の気候や砂浜を活かした健康教室を開催。
- 4月～6月は13人、9月～11月は8人の延べ21人（重複無しで15人）が参加。

② 深山ウォーク（玉野市健康推進課・玉野市愛育委員協議会）

- 11月5日に開催し、174人が参加。健康運動指導士であり、事業推進主体で理事を務める木下藤寿氏によるウォーキング指導も実施。



渋川海岸3ヶ月健康教室



深山ウォーク

2. ヘルスケアサービスの提供

(3) 特定保健指導プログラムの販売

- 特定健診に係る特定保健指導を、面談だけではなく、地域資源を活かした運動等を取り入れ、楽しく継続できる生活習慣の改善プログラムを開発し、特定保健指導実施機関として市内外の方の受入体制を整備。
- 令和元年度は、特定保健指導の受託に向けて、協会けんぽや岡山県市町村職員共済組合等の保険者をメインターゲットとした売り込みを実施。
- **特定保健指導機関として、岡山県市町村職員共済組合、玉野市国民健康保険と契約を締結し、2020年1月より特定保健指導の受け入れを開始し、24人に指導を実施。**

提案先	備考
全国健康保険協会岡山支部	通称、協会けんぽ
◎ 玉野市国民健康保険	玉野市が保険者である健康保険
◎ 岡山県市町村職員共済組合	市役所、町役場等の職員の健康保険
地方職員共済組合岡山県支部	岡山県庁職員の健康保険
公立学校共済組合岡山県支部	公立学校の職員の健康保険
岡山県警察本部警務部厚生課	
健康保険組合岡山連合会	以下の7つの保険組合で構成（※）

※・・・岡山県自動車販売健康保険組合、倉敷中央病院健康保険組合、倉紡健康保険組合、品川リフクトリース健康保険組合、中国銀行健康保険組合、トマト銀行健康保険組合、ヘネッセグループ健康保険組合

(1) 健康サービス拠点の整備

- 平成31年4月、岡山県立大学 情報工学部 綾部誠也教授 監修の元、市民が気軽に立ち寄って、健康測定や健康相談ができる健康サービス拠点として、ショッピングモールメルカ3階に健康ステーションをオープン。
- 同時に会員制フィットネス倶楽部UMI ²(うみたす) の運営を開始し、楽しく運動できる健康増進イベントへの参加を促進。
- 売上げが低調な「温泉 & フィットネス（月会費プログラム）」は、参加者 10 人の1ヶ月間のモニター検証を実施。
- また、特定保健指導の実施場所としても活用。



プログラム名	利用者数
①会員数	180人
②健康測定プログラム利用者数	136人
InBody測定	85人
あたまの健康チェック	2人
総合測定 & カウンセリング	31人
骨密度超音波検査	3人
血圧脈波検査（動脈硬化）	15人
③月会費プログラム	1人
温泉 & フィットネスコース	1人
温泉利用型健康増進コース	0人

(2) 観光交流拠点の整備

- 平成31年4月、事業推進主体と玉野市観光協会が連携して、J R 宇野駅構内に観光案内所をリニューアルオープン。
- 新たな観光案内所では、外国語対応可能スタッフの配置に加え、約700種類の特産品を取り扱うなど、物販・飲食機能を大幅に強化。



3. 拠点整備

(2) 観光交流拠点の整備

① レンタサイクル

- 瀬戸内国際芸術祭の影響もあり、1年間で771人が利用した。

② 特産品の販売

- 新たな観光案内所では特産品のラインナップを充実させて観光交流拠点としての魅力を高めているが、代理販売が多く収益率が低いという課題がある。
- そこで、「瀬戸内レモンラスク」「瀬戸内サクッとレモン」「玉野えびのかき揚げ弁当」等、新商品の開発を進めている。



③ 交流イベントの開催

- 交流拠点としての機能を強化するため、令和元年8月10～17日、24日、31日、10月12日、19日、26日にJR宇野駅横の広場でビアガーデンカフェイベントを開催。
- 瀬戸内レモンビールなどの販売、音楽イベントやワークショップを実施。

